

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

社員・役員・取引先・株主・地域・お客様とのつながりを大切にし、和衷共済による会社の発展・成長を目指す

年間来園者数
240万人以上

② 中長期の経営戦略

1. 店舗増加と営業力強化

ホテル事業及びアニタッチ事業の店舗増加に伴い、各施設の充実と営業力強化を図る

3. グループシナジー強化

グループ会社間の協力体制を強固にして、相乗効果による収益向上を図る

2. 知名度向上とPR活動

イベント等によるPRで各施設の知名度向上を図り、入園者数の増加を実現

4. 営業利益と純資産の向上

営業利益を重視し、継続的な連結当期純利益の計上により純資産の伸長を図る

③ 対処すべき課題

① グループ全体の課題

- ・グループ知名度向上：未認知層へのアプローチと認知促進施策
- ・人材確保：人事・賃金制度と研修見直しで優秀人材を確保・育成
- ・コンプライアンス推進：法令違反防止と高い倫理観に基づく企業風土確立

② レジャー事業の課題

- ・運営施設改善：グランイルミ等の新設備投資と既存設備修繕
- ・イベント拡充：話題性のある魅力的なイベント企画で集客強化
- ・物販・サービス向上：オリジナル商品企画と接客レベルの向上

③ アニタッチ・ホテルの課題

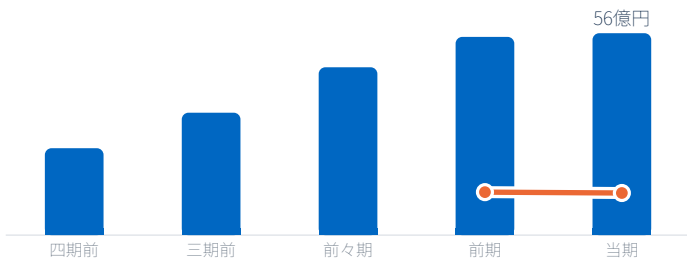
- ・アニタッチ認知度向上：SNS活用と施設間相互認知度向上
- ・ホテル認知度向上：伊東市の競合多数環境での魅力向上
- ・グランピング宿泊率向上：広告戦略と他社協業で体験の身近さを強化

面接で使えるポイント

- ・グループ全体で年間240万人を超えるお客様をお迎えしており、さらなる知名度向上と来園者増加を目指している
- ・伊豆ぐらんぱる公園のグランイルミなど新設備投資と老朽化設備修繕により、運営施設の継続的な魅力向上に取り組んでいる
- ・イベント・物販・サービスレベル向上など複数の集客施策を展開し、顧客満足度向上と収益性強化を両立させている

証券コード 6819

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
56億円営業利益率
20.9%財務健康度
87点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 52.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
473万円

サービス業内 441位/524社

平均年齢
33.4歳

サービス業内 441位/527社

平均勤続
6.8年

サービス業内 252位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 伊豆シャボテンリゾート株式会社50周年記念事業】伊豆シャボテ

